

市長訓示

本日、第13回目の災害対策本部会議を迎えました。まずは、これまでの対応に尽力いただいている皆さんに、心から感謝申し上げます。

来週から、休校となっていた龍峯小学校と千丁小学校でも学校活動が再開し、市内すべての学校で2学期がスタートする見込みとなりました。子どもたちの笑顔が戻ってくることは、地域にとって大きな希望です。

現在、避難所で生活を続けている方だけでなく、自宅での在宅避難をされている方などに対して、県の保健師と一緒に、本市職員も訪問し、健康状態の確認などを行っております。引き続き、支援が必要な方々に寄り添い、状況に応じた柔軟な対応をお願いしたいと思います。

なお、28日に木村県知事から石破首相に対し、復旧・復興に向けた国の支援を求める要望書を提出されており、被災者の生活再建や農業、商工業者の支援など、本市の現状を踏まえた要望を届けていただいております。

また、県においては27日に補正予算を専決処分され、営農再開に向けた支援などが盛り込まれており、今後も県と連携をとって、しっかりと取り組んで欲しいと思います。

私はこの災害からの復旧・復興に、強い覚悟と責任を持って臨んできました。市民の皆様の暮らしを一日でも早く取り戻すこと、それが私の使命であり、何よりの願いです。この思いは、どんな状況であっても揺らぐことはありません。

「誰一人取り残さない」支援を徹底し、市民の皆様に寄り添った対応を、これからもよろしく願いいたします。